



生命のありよう

講師 JT生命誌研究館特別顧問／京都大学名誉教授 岡田 節人 氏

写真：JT生命誌館 大西成明 撮影

わが国の総理は、過日、「人生いろいろ、会社もいろいろ——」と放言して、少なからざる輿論(ひんしゆく)を買った。

しかし、「生きものはいろいろ」というならば、これはどんな局面の発言であっても、笑ってだけではすまされない、深い内容をもった真実である。この地球上に何千万種の生きものが生命をもって存在しているのか？、という論議はさておいて、生と死のありようまでも多彩を極めている。つまり、不死ともいえるべき生きものも生きている。植物型の生命では、そのようなことが少なくないが、動物においても、不死の、少なくとも、半永久的な生命をエンジョイしているものも少なくないのである。

今回のフォーラムでは、こうした動物を具体例として取り上げて、「生と死の区分もさだかではない」、というはなしをしてみたい。

日時と場所	平成16年9月29日（水曜日） 18時15分～19時45分（開場17時30分） 京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール
参加費用	無料
定員	先着500名
対象	学生・教職員及び一般の方々
申し込み	当ページ 申込フォーム または往復はがきにて下記までお申し込みください。 なお、往復はがきによる申し込みについては、「第4回未来フォーラム参加」と明記の上、住所、氏名、年齢、職業、連絡先を記入し、返信はがきには、必ずご自身の宛先を記入してください。
問い合わせ先	〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学百周年時計台記念館事務室 TEL 075-753-2285（月～金曜日 9時00分～17時00分） http://www.kyoto-u.ac.jp/top2/11-top.htm

【岡田 節人（おかだ ときんど）氏の略歴】

1950年 京都大学理学部卒業
1954年 京都大学理学部助手
1960年 京都大学理学部講師
1961年 京都大学理学部助教授
1967～85年 京都大学理学部教授
1984年 岡崎国立共同研究機構 基礎生物学研究所所長
1989年 同機構長
1993年 JT生命誌研究館館長 現在 JT生命誌研究館特別顧問
1995年 文化功労者

★主な著書★

「試験管のなかの生命」、「生物学の旅」など

主催 京都大学

後援 （財）京都大学教育研究振興財団